

市民が主役のまちづくりへ～市民協働の取り組み～

市では、市民が主役のまちづくりに向けて、市民や団体がそれぞれの役割を補いながら、共通の目的のために協力・協調する市民協働の取り組みを進めています。

「区長と市長との対話集会」や「どこでも市長室」を開催し、地域の課題についての共通理解やまちづくりの意見交換を行っています。また、市民活動団体が行う新規事業について、「市民協働のまちづくり推進交付金」により、事業費用の一部を補助しています。

「どこでも市長室」の申し込みや「市民協働のまちづくり推進交付金」の申請は、市民協働課まで問い合わせください。

問 市民協働課 ☎43-2114 FAX 43-1960

区長と市長との対話集会

区長と市長がフリートーク形式で話し合う対話集会が、各中学校区単位で開催されました。1月26日・市役所第二庁舎、2月1日・リフレこがい(やすらぎの里しもつま)、2月9日・大宝公民館の3会場で延べ81人の区長が参加しました。

区長からは、身近な道路整備や今年開催される茨城国体への協力、公共交通の要望など、多岐にわたる意見のほか、市有地の利活用や企業などとの防災協定の締結といった積極的な提案が出されました。



どこでも市長室



地域で活躍されている団体などと市長が直接話し合い、まちづくりへの提案や意見交換を行っています。引き続き、「こんなまちになったらいい!」「こんなことをやってみたら?」などの提案をもとに市長と意見交換を行う団体(市内在住・在勤などの10人以上で構成される市民団体・自治区など)を募集しています。

◆開催状況 (※平成31年2月末現在)

開催日	申込団体名	意見交換のテーマ
平成30年 7月14日(土)	騰波ノ江地区区長協連合会	騰波ノ江地区の防災など
8月27日(月)	下妻市商工会青年部	砂沼サンビーチの継続・廃止など
9月26日(水)	交通安全母の会下妻支部	通学路の危険箇所・交通安全対策など
10月14日(日)	高道祖地区子ども会育成連合会	子育て支援・保育・学校教育など
11月10日(土)	下妻ストレス研究会	ストレス対策
12月21日(金)	下妻市更生保護女性会千代川支部	子育て支援
平成31年 2月27日(水)	下妻エコの会リボン	ごみの減量化・エコ生活の推進

(※提案などの詳細な内容は、市ホームページで公開しています)



市民協働のまちづくり推進交付金

市民活動を始めるためのきっかけづくりを目的として、地域の活性化や課題解決につながる新規事業を行う場合は、その費用の一部を補助しています。

なお、市民活動団体の経常的な活動や運営に関するものは対象となりませんが、新規事業を継続的に実施する場合は、5年を限度に補助の対象になります。

◆交付金額：1団体につき、事業費の2/3以内で10万円まで交付 (※初年度)

◆交付団体の活動状況 (※平成31年2月末現在)

団体名	事業内容	交付金額
下妻Aile吹奏楽団	吹奏楽のまちづくり演奏会	100,000円
認知症ともに学ぶ会しもつま	認知症の人にやさしいまちづくり事業 〔オレンジカフェ(認知症カフェ)、研修会、 認知症サポーター養成講座開催〕	13,000円
福代地自治会	世代間交流事業「福代地サマーフェスタ」 開催	50,000円
下妻藩顕彰会	下妻の歴史に誇りが持てる情報発信事業 〔「明治維新と150年前の下妻～知られ ざる井上下妻藩を探る～」発刊〕	56,000円
神明自治会	世代間交流事業「神明そばまつり」開催	70,000円
数須自治会	世代間交流事業「数須地域友好祭」開催	50,000円



吹奏楽のまちづくり演奏会



数須地域友好祭

教育の充実を図り、誰もが尊重される社会を目指して

健全な青少年育成や教育力の向上を図る「第36回下妻市教育振興大会」と人権尊重と男女共同参画の社会を目指した「下妻市人権教育・男女共同参画講演会」が2月16日、市民文化会館で同日開催され、教育関係者や市民など約500人が参加しました。

第36回下妻市教育振興大会

教育振興大会では、横瀬教育長から青少年の健全育成を柱とする大会宣言がなされた後、市の教育振興に尽力された51人と教育論文の入賞者15人、いじめ防止標語コンクールの最優秀賞2人が表彰されました。同標語コンクールは、市内の児童生徒がいじめ防止に向けて標語を作成するを通して、いじめの問題について考えていくことを目的として毎年開催されています。



横瀬教育長から表彰を受ける中山さん(中)と塚原さん(右)

◇いじめ防止標語コンクール(最優秀賞)

守ろうよ みんなのえがお みんなの力で
大形小学校3年 中山 碧泉さん
考えよう 言葉にできない 心の痛み
東部中学校3年 塚原 里咲さん

■下妻市人権教育・男女共同参画講演会

人権教育・男女共同参画講演会では、元日本テレビアナウンサーの數本雅子さんが「誰もが尊重される社会へ～元女子アナからの報告～」と題して講演会を行いました。

數本さんからは、アナウンサーから報道記者へ転向しながら報道や取材で得た人権尊重の大切さなどについて、自身の体験を踏まえながらの講演でした。

参加者からは、「情報があふれる時代なので、正しい情報から正しい知識を身に付けて、差別や偏見のない社会であってほしいと感じました」などの感想が寄せられました。



自分の体験を踏まえながら語る數本さん

第19回公民館まつり開催

2月16、17日、千代川公民館で「第19回公民館まつり」が開催され、延べ1,000人が会場を訪れました。展示コーナーでは公民館や市民センター各種教室の成果として陶芸や生け花、つるし雛などの作品が数多く展示されました。

ステージ発表では、合唱やフラメンコ、琴の演奏など、公民館教室やサークルなどで練習を重ねた各種団体が日頃の成果を披露しました。



合唱などが披露されたステージ発表



つるし雛の体験をする来場者

有料広告欄